

広報

Public relations of Minami-aizu

みなみあいづ

ひなまつり。
健やかな成長を願う

2015

3

No. 108



まちの人口（平成27年3月1日現在）【住民基本台帳登録人口（外国人を含む）】

総人口17,178人(25人減) 男8,348人(8人減) 女8,830人(17人減) 世帯数6,889世帯(4世帯増) ※ ()内は前月比

町の「これまで」と「これから」を結び
未来の南会津町へとつなぐ道標

町の動き



道標

1

合併10周年キャッチフレーズ決定

『広がる町の輪 笑顔の輪』
応募総数638点の中から選定

決定したキャッチフレーズは、『**広がる町の輪 笑顔の輪**』です。このキャッチフレーズは、町内の小・中・高校に通う児童生徒から募集を行い、638点の応募作品の中から優秀作品を3点選定、アレンジを加えて決定しました。



併10周年を迎える平成27年度を盛り上げ、町の一体感を深めるため、10周年のキャッチフレーズが2月17日に行われた第2回合併10周年記念事業実行委員会で決定しました。

また、実行委員会では、アイデア募集事業に提案があった39点に対しての協議も行い、「町民の歌」作成や記念式典に向けた事業の検討などを行いました。

高齢者叙勲



元伊南村議会議員
湯田政一さん(下町)

湯田さんへの伝達式は、2月17日に南郷総合支所で行われました。県南会津地方振興局の星次長の立会いの下、大宅宗吉町長から湯田さんへ勲記および勲章が伝達されました。

湯田さんは、昭和51年から昭和63年までの3期12年にわたり、旧伊南村議会議員を務められました。また、旧伊南村監査委員や旧伊南村商工会役員も務められ、地方自治の発展に尽力されました。



目次 Contents

2015年3月号

- 02 高齢者叙勲
- 03 町の動き
 - 合併10周年キャッチフレーズ決定／ふくしまDCいよいよ開催
- 04 役場からのお知らせ
 - 南会津地方広域市町村圏組合消防本部からのお知らせ／会津・野岩鉄道の春休みファミリー割引／新しいファミたんカード／西部地域のし尿汲取り・浄化槽清掃が民営化
- 06 特集 二人三脚で挑む世界。
- 08 町教育委員会表彰式
- 10 まちの話題
 - 第59回福島県書きぞめ展／南会津スポーツ雪合戦／早稲田大学「Tunagaruプログラム」ほか
- 12 暮らしの情報
- 14 健康通信
- 16 むし歯ゼロのお友だち
- 17 図書館へ行こう・ふるさと納税
- 18 緑のふるさと協力隊奮戦記
- 19 まちの文芸
- 20 地酒を身近に。地酒で乾杯。



道標

2

ふくしまDCいよいよ開催

町の観光資源を活用し誘客を図る
4～6月に福島県全体で開催

町は、これまで関係機関と準備を進め、観光客の受け入れ体制を整えてきました。温泉やひめさゆり、前沢集落、駒止温泉などの豊富な観光資源を有効活用しながら、交流人口の拡大に取り組んでいきますので、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



高清水自然公園
ひめさゆり群生地



前沢曲家集落



ふ

くしまDCがいよいよ4月1日から6月30日まで開催されます。

ふくしまDCとは、「ふくしまステイションキャンペーン」の略称で、地元観光関係者と自治体が、全国のJRグループをはじめ旅行会社などと連携して行う国内最大級の観光キャンペーンです。

No.10

大宅町長の公務百景

町長の公務を
報告するコーナーです。

2月

- 3 在京福島県経済人交流会
- 5 南会津地方広域市町村圏組合
管理者会/土地改良事業
団体連合会南会津支部総会
/土地開発公社理事会/会
津高原ふるさと推進協議会
理事会/南会津地方町村会
総会/南会津地方環境衛生
組合管理者会
- 6 県議会議務文教委員会県内
視察
- 7～8 文京区雪ふれあい交流
- 9 田島地域行政連絡員委嘱状
交付式/農業再生協議会臨
時総会/若者定住応援プロ
グラム交付金交付式
- 12 極上の会津プロジェクト協
議会全体報告会
- 14 読売杯南郷スラローム大会
/只見ふるさと雪まつり
- 15 クロスカントリースキー伊
南杯/町民スキー大会(田
島)
- 16 県道栗山館岩線・黒磯田島
線県要望
- 17 南郷地域行政連絡員委嘱状
交付式/高齢者叙勲伝達式
/ようこそ町長室へ/合併
10周年記念事業実行委員会
- 18 臨時議会/田島東和会総会
- 20 南会津地方環境衛生組合議
会/南会津地方広域市町村
圏組合議会議会/荒海財産区議
会

子育て家庭を応援!

新しいファミたんカード

福島県と県内市町村、事業所が連携して、子育て中の家庭を応援する「ファミたんカード」が新しくなります。

県内3,970店舗で使用できるファミたんカードを提示すると、割引やプレゼントなど、さまざまなサービスを受けることができます。

町では、2月下旬から新しいファミたんカードを保育所・幼稚園・学校等を通してお子さんに配付しています。お子さんが保育所等に通っていない場合や、3月末までに受け取れなかった場合、カードをなくしてしまった場合は、健康福祉課子育て支援係または各総合支所町民課健康福祉係の窓口でお申込みください。

- ◆新カードの有効期限 平成32年3月31日
 - ◆対象 18歳に達して最初の3月31日を迎えるまでの子ども
 - ◆配付枚数 対象者一人につき1枚
- ※各種サービス提供は協賛店のご厚意によるものです。
※ファミたんカードを使用する際は、ご利用の前に必ずお店の方にサービス内容を確認してください。



ファミたんカードを他人に譲り渡したり、貸し出すことは禁じられています。ルールを守り、子育てに活用しましょう。

- 問 健康福祉課 子育て支援係 0241-62-6170
- 館岩総合支所町民課 健康福祉係 0241-78-3325
- 伊南総合支所町民課 健康福祉係 0241-76-7713
- 南郷総合支所町民課 健康福祉係 0241-72-2225

南会津地方広域市町村圏組合消防本部からのお知らせ

統合型位置情報通知システムを導入

これまで一般固定電話からの119番通報は、消防本部、消防署下郷出張所、消防署伊南出張所および消防署只見出張所の4か所でそれぞれ受け付けていました。

このたび3月25日(水)から、消防本部通信司令室に整備される通信指令台において、郡内全ての119番通報を受け付けます。

これに伴い、一般固定電話や携帯電話などからの119番通報の位置情報を通知する「統合型位置情報通知システム」を導入します。

◆統合型位置情報通知システムとは
一般固定電話・携帯電話・IP電話から119番通報をした場合、通報者の発信位置に関する情報が消防本部通信司令室に通知されるシステムです。

特に屋外での携帯電話からの119番通報に大変効果的で、より迅速かつ確実な消防・救急・救助活動に役立ちます。

- ◆対象となる電話と通知される情報
- 一般固定電話
通知情報=契約者(住所と氏名)
- 携帯電話
通知情報=発信位置の情報
※GPS機能がある携帯電話からは発信位置の緯度・経度

○IP電話(「050」で始まる電話は除きます)
通知情報=契約者(住所と氏名)

◆非通知設定の場合
通報者の位置情報は通知されませんが、生命に危険があると判断した場合は、位置情報を取得することがあります。ご了承ください。

◆119番通報するときのお願い
位置情報が十分に確認できないことがありますので、119番通報については、これまでどおり口頭で住所や目印となる目標物を聞き取りしますので、ご協力をお願いします。



問 南会津地方広域市町村圏組合消防本部 警防課 0241-62-2141

平成27年4月1日から

西部地域のし尿汲取り・浄化槽清掃が民営化

西部環境センター(南会津地方環境衛生組合)が直営で行っていた「し尿汲取り」・「浄化槽清掃」の業務について、平成27年4月1日から民営化されます。

《民営化される業務》

- ・し尿汲取り
- ・浄化槽清掃

《民営化後の料金》

現在の料金に消費税が加算されます。

《民営化後の業者》

地域	業者名(所在地)	電話番号
館岩	会津高原リゾート株式会社 (南会津町高杖原535)	0241-78-3199
伊南・南郷	南会津環境整備協業組合 (南会津町田島字西番場甲367)	0241-62-3710
只見	株式会社トーカン (只見町大字黒谷字黒下43-2)	0241-84-2270

し尿汲取り・浄化槽清掃の依頼は、上記業者に直接連絡してください。

問 南会津地方環境衛生組合 西部環境センター 0241-72-2639

会津・野岩鉄道の春休みファミリー割引

この春、鉄道に乗って出かけよう

春休み期間中に、会津・野岩鉄道を利用する際の運賃の一部を助成します。

- ◆対象 小学生の子どもを含む家族で、「浅草往復列車たびきっぷ」を利用する場合
- ◆利用期間 3月24日(火)～4月5日(日)
- ◆助成額 大人1人につき、小学生の子ども1人分の運賃全額を助成します。
- ◆助成人数 30人(※助成には限りがあります。お早めにお申込みください。)
- ◆注意点 助成は1回限りです。「マイレール化推進事業」や団体割引との併用はできません。また、東武鉄道の特急料金、個室料金は除きます。

◆申込方法 利用日の前日までに、会津鉄道の有人駅(西若松駅、芦ノ牧温泉駅、湯野上温泉駅、会津下郷駅、会津田島駅、会津高原尾瀬口駅)でお申込みください。



問 会津鉄道株式会社 0242-28-5886

二人三脚で挑む世界。

デフリンピック。ろう者のオリンピックとも言われる大会に日本代表として出場する南会津町出身者。星奈々さんは夫の雄一さんとともにアルペンスノーボード競技に出場します。共にろう者の2人。耳が聞こえないハンデをもともせず雪の斜面を滑走します。互いに支え合い、世界の舞台に挑む2人の姿を紹介します。

「言葉にならないほど、びっくりだった。夫婦揃ってデフリンピックに行けたらいいなと想っていたから」。

福島から世界の舞台に挑戦する夫婦がいる。星雄一さん・奈々さん夫婦が今回の主人公。2人ともに生まれつき耳が聞こえないろう者だ。デフリンピックの代表に決まった気持ちと素直な感想を聞くことができた。

2人は3月28日からロシア・ハンティマンシースクで行われる、第18回冬季デフリンピック競技大会のアルペンスノーボード日本代表だ。デフリンピックとは、4年に1度開かれる、ろう者のオリンピックとも言われる国際的スポーツ大会で、夏季大会と冬季大会が行われる。

夫の雄一さんは郡山市出身の47歳、デフリンピックは2回目の出場となる。前回、平成15(2003)年の冬季デフリンピック・スウェーデン大会では4位だった。妻の奈々さんは本町の館岩地域闘斗戸地区出身の34歳、デフリンピックは初出場。デフリンピックで2人は、パラレル大回転(PGS)とパラレル回転(PSL)の2種目に出場する。

第18回冬季デフリンピック競技大会
アルペンスノーボード日本代表

星雄一さん 奈々さん夫婦



取材協力 猪苗代町総務課 矢森徹郎

パラレル種目は、並行して設定されたコースを2人が並んで同時に滑走するもの。予選を2本滑り、男子は上位16位、女子は上位8位が決勝トーナメントに進出。決勝トーナメントでは2人が同時に滑走し、早い者が勝ち抜けていく競技だ。

「スピードを出しながら、ターンをすると気持ちが良い」。そうスノーボードの魅力を語る2人は、ろう者大会だけでなく、一般の選手たちと同じ大会でも、数々の優勝や上位入賞を果たしている実力者夫婦。2人とスノーボードの出会い。雄一

さんは19歳のときに「止まっている波に行くべ」と友人に誘われたのがきっかけ。夏はサーフィンを楽しむ雄一さんは、波という言葉にとまどいながらも、友人の誘いに乗ってスキー場へ。そこでスノーボードに出会った。奈々さんは館岩育ちということもあり、子どもの頃からスキーヤー。そんな奈々さんが18歳のとき、友人たちがスノーボードをするのを見て、真似して始めたのがきっかけだった。

2人は平成25(2013)年11月に結婚。現在は猪苗代町で暮らしている。雄一さんは郡山市の防犯カメラなどを製造する工場に勤務。奈々さんも会津

若松市の半導体製造の工場に勤務している。2人は共働きで多忙な中、練習を重ねている。

3月末にロシアに出発する前にも、山形県や長野県でのゲートトレーニングや、岐阜県で開催されるJ S B A 全日本スノーボード選手権大会への出場を控え、調整に余念がない。

「へこんだときや落ち込んだとき、お互いに支え合い、頑張ろうという気持ちになる」。

家族や友人たちからの応援が心の支えという2人だが、一番の支えはやはり一つの夢に向かい、共に歩むお互いの存在だ。

互いに支え合い、世界の舞台に挑む2人にデフリンピックでの目標を聞くと力強く応えてくれた。

「メ・ダ・ル」。

デフリンピックで2人は、3月30日にパラレル大回転、4月2日にパラレル回転に出場する。

互いを支え合い、二人三脚で世界に挑む雄一さん、奈々さん夫婦がどんな滑りを見せてくれるのか、今から楽しみでならない。



星奈々・ほしなな
南会津町闘斗戸出身
福島県立聾学校卒
1980年生まれ34歳。

星雄一・ほしゆういち
郡山市出身
福島県立聾学校卒
1968年生まれ47歳。





教育委員会
表彰

104人が表彰

南会津町教育委員会表彰式

平成26年度町教育委員会表彰式が3月3日、御蔵入交流館で行われました。町の文化振興や教育行政の振興に貢献された方々や、各種スポーツ大会・コンクールなどで優秀な成績を収めた104人が表彰されました。

式で渡部謙一町教育委員会委員長は「受賞された皆さん一人一人の活躍が、町に夢と希望を与えてくれました」と受賞者を激励。また大宅町長は「皆さんが頑張ったのは自分の努力のほか、家族や指導者のおかげ。感謝を持ってこれからも頑張ってください」とあいさつしました。受賞者は次の皆さんです。

功労表彰(4人)

▼酒井眞喜男(昭和55年から34年間にわたり旧南郷村体育指導委員および南会津町体育指導委員、南会津町スポーツ推進委員として尽力)

功績表彰(4人)

▼五十嵐久子(平成16年から10年間にわたり旧南郷村体育指導委員および南会津町体育指導委員、南会津町スポーツ推進委員として尽力)

▼高橋稔雄(田島中学校PTA会長として2年間に在職などPT

▼馬場 賢(平成11年から15年間にわたり旧伊南村体育指導委員および南会津町体育指導委員、南会津町スポーツ推進委員として尽力)

▼穴澤美和(平成7年から19年間にわたり旧館岩村体育指導委員および南会津町体育指導委員、南会津町スポーツ推進委員として尽力)

奨励賞(96人)

▼一野谷優麻(第22回関東甲信越少年少女レスリング大会・3位) ▼湯田琉生(第31回全国少年少女レスリング選手権大会・3位) ▼阿久津 流(第31回北日本少年少女レスリング選手権大会・優勝) ▼嶋 茉央(第22回関東甲信越少年少女レスリング大会・優勝) ▼菊地朝仁(第67回県総体スボ少スキー競技大会小5男子大回転・優勝) ▼湯田大翔(第31回全国少年少女レスリング選手権大会・3位) ▼阿久津 流(第31回北日本少年少女レスリング選手権大会・優勝) ▼嶋 茉央(第22回関東甲信越少年少女レスリング大会・優勝) ▼菊地朝仁(第67回県総体スボ少スキー競技大会中2男子大回転・優勝) ▼湯田ありさ(第40回福島県中学校体

別柔道選手権大会・優勝) ▼丸雄哉(第51回東北中学校スキー大会男子回転・優勝 他) ▼高橋龍太郎(第3回和道会北日本空手道選手権大会・3位) ▼渡部雄飛(第16回東北中学生空手道選手権大会・3位) ▼大嶋 柚(第37回東北高等学校スキー選手権大会女子大回転・2位) ▼星 水月(第60回福島県高等学校体育大会スキー競技クロカン・優勝) ▼菅家亜紀(第60回福島県高等学校体育大会スキー競技クロカン・優勝) ▼渡部陽平(東北高等学校レスリング選手権大会・3位) ▼湯田浩成(第50回和道会全国空手道競技大会・優勝 他) ▼蕪木由紀枝(皇后盃第47回全日本女子弓道選手権大会・優勝) ▼五十嵐大介(第14回全日本マスターズレスリング選手権・優勝) ▼湯田浩一郎(日本スポーツマスターズ2014空手道競技・第5位) ▼湯田忠(北海道・東北ブロック2級・3級普及指導員グラウンド

ゴルフ研修交歓大会・優勝) ▼渡部智浩(第60回福島県高等学校体育大会ボート競技・団体優勝) ▼田島中学校II中山真奈・湯田美沙季・湯田真樹子・大竹未来・星 結奈・渡辺優南・室井梨那・栗橋未沙音・猪巻唯・湯田紗那・星 夏希・福田愛生・佐藤 伶・桜木菜々美・星 日菜子・佐藤由宇那(第41回東北中学校女子ソフトボール大会・3位) ▼りんどうスポーツ少年団女子ソフトボール部II湯田真生・湯田結那・鹿目 遥・湯田真乃香・湯田綾音・星 莉那・大桃帆南・湯田寧々・大竹杏美・大竹花林・福田紗弓・湯田二葉・大桃さやか・大桃帆夏(第67回県総体スボ少ソフトボール大会・優勝) ▼小椋獅恩(第38回こども絵画コンクール福島支社コンクール・最優秀賞) ▼星 碧翔(第38回こども絵画コンクール福島支社コンクール・最優秀賞) ▼芳賀裕太郎(第59回福島県書きぞめ展・書きぞめ大賞) ▼塩生紋加(JA共済泉小・中学生書道コンクール・知事賞) ▼高山美穂(第58回福島県書きぞめ展・書きぞめ大賞) ▼菅家優里

(第53回下水道の日「下水道いろいろコンクール」書道部門・国土交通大臣賞) ▼湯田 清(第24回福島県シルバート美術展書の部・県知事賞) ▼神田寛治(改組新第一回日本美術展覧会書部門・入選) ▼中山 翠(第59回福島県書きぞめ展・書きぞめ大賞 他) ▼荒海中学校(第59回福島県たなばた展・最高学校賞) ▼大竹真央・星 七海・大山由華・柏倉彩乃(第67回全日本合唱コンクール全国大会高等学校部門・文部科学大臣賞) ▼田島太鼓龍巳会「白鼓」II渡部龍大・渡部晃大・阿久津光太郎・星 和・草野琳那・湯田有咲・室井柁紀・佐藤 駿・阿久津怜音・室井涼伽・大竹春歌・大川桃佳・阿久津美愛・櫻木彩津那・小椋淑弥・桑原大樹(太鼓祭inなとり2014北日本大会・3位) ▼田島太鼓龍巳会II湯田隼平・平野彩・菅原佑晴・草野琉稀・小泉龍一郎・大竹楓歌・阿久津桜花・平野玲菜・星 悠真・弓田望翔・渡部達瑛・木村倅大・星 美夜(太鼓祭inソニックシティ2014組太鼓日本一決定戦・準優勝)

大人も子どもも熱中!

南会津スポーツ雪合戦

2月11日、南会津スポーツ雪合戦がびわのかげ野球場で行われ、大人から子どもまで約300人が参加し、冬晴れの下、爽やかな汗を流しました。

小学生までのジュニア大会には6チームが参加、田島スポーツ少年団男子ソフトボール部Aチームが優勝しました。

15チームで争われた中学生以上の一般大会では、田村市から参加した「アッコーギトライク」チームが優勝しました。



雪国ならではの遊び「雪合戦」。大人も子どもも夢中で雪玉を投げていました。



この日報告に訪れたのは、中丸さんを含め3人の選手たち。これからも頑張ってください。

人生の先輩らに学んだ4日間

早稲田大学「Tunagaruプログラム」

2月23日から26日にかけて、早稲田大学の学生4人が南郷地域を訪れ、酒造りや除雪ボランティアなど、南会津の暮らしに密着しながら、地元の人たちと交流を深めました。

このプログラムは、社会に出る前の多感な学生らに対し、都会とは違う、地方ならではの暮らしの豊かさやそこで暮らす人々の価値観に直に触れ、「人生の先輩」からそれぞれ学び取ってもらいたいと早稲田大学が企画したもので、県内では唯一、南郷地域が受け入れ先となりました。

学生たちは滞在中、一般家庭に民泊。花泉酒造で蔵人と共に酒造りを体験したり、地元NPO法人『じねんと』のメンバーらと共に1人暮らしの高齢者宅で除雪ボランティアを行ったりしました。また、会津高原南郷スキー場でスキーやスノーボードを楽しんだほか、地元の有志団体『チーム南郷』との交流会も開催されました。

参加した学生たちは「ネットや携帯に頼らない、人と人の繋がりが強く感動しました」「自分の仕事や地元を誇りを持ち暮らしている人が多く、刺激になりました」「これからも南会津町との繋がりを大切にしていきたい」などと語ってくれました。



初めは慣れない手つきの除雪作業でしたが、時間が経つにつれ、使いこなせるようになっていました。



花泉酒造では蒸した米に麹菌を混ぜ合わせる麴造りなどを体験しました。

中丸さん全国で6位

南会津高が出場報告

今年の冬も本町の児童生徒がスキーで活躍。福島県、東北、そして全国の舞台で南会津の元気を発信しました。

2月6日から10日にかけて秋田県で開催された第64回全国高等学校スキー大会に出場した、県立南会津高等学校の皆さんが成績報告のため、2月18日に町長室を訪れました。このうち中丸菜緒さん(3年)が、女子回転で6位入賞の成績を収めました。

第59回 福島県書きぞめ展



優秀な成績を収めた館岩小・館岩中の子どもたち

第59回福島県書きぞめ展受賞者(敬称略)

毛筆の部

書きぞめ大賞

菅家 優里(南会津中3年) 塩生 紋加(荒海中1年)
 芳賀裕太郎(館岩小6年) 中山 翠(南郷小2年)

書きぞめ準大賞

渡辺 優南(田島中3年) 馬場菜美恵(館岩中3年)
 大山 成美(館岩中1年) 湯田菜那葉(館岩小5年)

書きぞめ賞

川井 明日香(荒海中3年) 室井 柚紀(檜沢中2年)
 高山美穂(館岩中2年) 馬場 理奈(南会津中2年)
 星 朋葉(荒海小5年)

書きぞめ奨励賞

渡辺 聖南(田島中2年) 星 日菜子(田島中1年)
 星 真聡子(檜沢中1年) 平野 将太郎(南会津中1年)
 宋 佳玲(荒海小6年) 五十嵐 雅(南郷小6年)
 阿久津 空(松沢小6年) 斎藤 育(田島小5年)
 山田 奈波(田島二小5年) 渡部 さくら(伊南小5年)
 阿久津 伸弥(荒海小4年) 原田 美羽(館岩小4年)
 五十嵐 彩羽(南郷小4年) 大山 維月(館岩小3年)
 五十嵐 茜(南郷小3年) 星 日菜子(松沢小3年)

硬筆の部

書きぞめ賞

五十嵐 大起(南郷小2年) 渡部 暖仁(田島小1年)

書きぞめ奨励賞

鈴木優太郎(松沢小2年) 星 桜子(館岩小1年)

手で「字」を書くことが少なくなった今の時代。日本の文化の中では、手で文字を書くという事はとても大切なこと。本町の子どもたちは、毎年、各書道展で素晴らしい成績を収めています。

今年も第59回福島県書きぞめ展が行われ、多くの子どもたちがが見事な書道の腕前を県内に披露しました。

毛筆の部、硬筆の部に分かれて行われた書きぞめ展には、県

内の小・中・高校・特別支援学校の計730校、8万7016人から作品が寄せられました。

本町からは、最高賞の「書きぞめ大賞」に4人、「書きぞめ準大賞」に4人、「書きぞめ奨励賞」に7人、「書きぞめ奨励賞」に18人が選ばれました。

また、学校賞でも「高等学校賞」に館岩中、「優秀学校賞」に館岩小と南会津中が選ばれました。

書きぞめ大賞に輝いた作品



このコーナーの見方

日	日時	内	内容
場	会場	対	対象者
料	料金	定	定員
申	申込み	問	問い合わせ
TEL	電話番号	HP	ホームページ
E	E-mail		

試験

平成27年度国家公務員採用試験

人事院では、国家公務員採用総合職試験（院卒者試験・大卒程度試験）および一般職試験（大卒程度試験）を実施いたします。申込みはインターネットにより行ってください。

申込方法や受験資格等の詳しい内容については、人事院ホームページまたは人事院東北事務局までお問い合わせください。

- 〔総合職試験〕
申込受付期間 4月1日（水）～4月8日（水）
第1次試験 5月24日（日）
- 〔一般職試験〕
申込受付期間 4月9日（木）～4月20日（月）
第1次試験 5月24日（日）

南会津町元気のふる地域づくり支援事業を募集します

町では、町民の皆さんの自発的な取り組みを応援する「南会津町元気のふる地域づくり支援事業」を実施しています。

平成27年度分の事業申請の受付は、4月1日（水）から行いますが、申請に係る事前相談などは3月から受け付けます。

- ◆申請受付期間
4月1日（水）～17日（金）
- ◆補助対象事業
〔一般枠〕地域住民が自発的かつ創造的に実施する事業において、地域性・先駆性・他団体との連携などの特性を有する事業
〔特別枠〕一般枠において3年間事業を実施したもので、自主運営のために発展・持続的な事業展開が図られ、広域的な連携を有する事業
- ◆補助対象者
主に本町に住所を有する方によって組織されている団体

- ◆補助金額
〔一般枠〕補助対象事業の8/10以内（補助限度額50万円）
〔特別枠〕補助対象事業の8/10以内（補助限度額30万円）
- ◆申請受付について
町ホームページから申請書類をダウンロードし、必要資料を添付して総合政策課または各総合支所振興課へ提出してください。（申請書類は役場担当課窓口にも備え付けてあります。）
- ◆問い合わせ
総合政策課 企画政策係（TEL 0241-62-6240）
館岩総合支所振興課 企画観光係（TEL 0241-78-3330）
伊南総合支所振興課 企画観光係（TEL 0241-76-7715）
南郷総合支所振興課 企画観光係（TEL 0241-72-2900）

TEL 022(221)2022
HP <http://www.jijigo.jp/saiyo/saiyo.htm>

平成27年度 国税専門官採用試験（大卒程度）

仙台国税局では、バイタリティあふれる税務職員を募集しています。

受験資格

- ①昭和60年4月2日から平成6年4月1日生まれの者
- ②平成6年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
(1)大学を卒業した者および平成28年3月までに大学を卒業する見込みの者
(2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

受験申込受付期間

- ・インターネット 4月1日（水）～4月13日（月）
- ・郵送、持参 4月1日（水）～4月2日（木）

第1次試験日 6月7日（日）
原則インターネット申込み。郵送、持参用受験申込書の請求は、田島税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局にお問い合わせください。
問 仙台国税局人事第二課試験研修係

TEL 022(263)1111
平和を仕事に
自衛隊幹部候補生採用試験

陸上、海上、航空自衛隊幹部候補生の採用試験を行います。

応募資格

22歳以上26歳未満の人

受付期間

5月1日（金）まで

試験日

5月16日（土）

（17日は飛行要員希望者のみ）

※詳しくはお問い合わせください。

問 自衛隊福島地方協力本部

会津若松出張所

TEL 0242(27)6724

相談

心の健康相談

南会津保健福祉事務所では、精神科医師による「心の健康相談」を実施します。

相談は無料で秘密は厳守されますので、悩みや不安のある方は、ぜひお気軽にご相談ください。
日 3月20日（金）

募集

暁の星幼稚園児募集

暁の星幼稚園では、平成27年度に入園を希望する幼児を募集しています。

希望される幼児の保護者の方は、お気軽にお問い合わせください。

対 3歳～5歳児（満3歳の誕生日を迎えた幼児は入園できます。）

問 暁の星幼稚園

南会津町田島字根小屋甲4242

TEL 0241(62)0568

催し

南会津吹奏楽フェスティバル

田島吹奏楽団や田島高校、田島中、下郷中吹奏楽部が出演します。入場無料ですので、ぜひお越しください。

日 3月22日（日）午後2時開演

午後1時30分開場


場 御蔵入交流館文化ホール

主催 南会津町文化ホール運営委員会

南会津町教育委員会

問 教育委員会生涯学習課

TEL 0241(62)6311



冬に広がる温かい和、元気な輪 小高林・上ノ原地区

小高林・上ノ原地区は集落全員が隊員となる『小高林地区支援隊』を組織し、地区住民の所得向上や遊休農地解消を目的に「赤カブ」の栽培・販売を行うなど、地域の特性を活かした地域づくりを行っています。

今回、冬期間の集落住民の結びつきを深め、コミュニティ活動の活性化を図ることを目的に、宝くじ助成により除雪機を整備しました。

主体的に地区が行う高齢者宅の除雪を通して、高齢者が安心して安全な生活ができることを目指すほか、声掛けによる孤立防止や見守り体制づくりなど住民の心に寄り添い地域の連帯感が深まるコミュニティ活動を進めています。



お知らせ

早期就職を目指す方へ 求職者支援制度

求職者支援制度は、雇用保険を受給できない方を対象として、職業訓練によるスキルアップを通じて早期就職を実現するために国が支援する制度です。

制度のポイント

- ①受講する職業訓練の受講料が無料です。
- ②職業訓練受講中もハローワークが就職支援を実施します。
- ③一定の要件を満たすことで、訓練期間中に「職業訓練受講給付金」が支給されます。

問 ハローワーク南会津

TEL 0241(62)1101



すこ
健やか
コラム
vol.12

このコラムは健康に関するあれこれを町の保健師たちがつづります。今月は、佐藤 円 保健技査。

こころの聲に
耳をかたむけて



年度末を迎えるこの季節は、異動等で慌ただしい時期でもあります。就職や退職、入学や卒業など、大きな環境の変化を迎える方もいらっしゃると思います。大きな環境の変化は、新しい期待に心を弾ませる反面、自分自身では気づかないうちに「こころ」へ負担をかけている面もあります。そこで今回は、「こころの不調・こころの病気」について紹介してみたいと思います。

皆さんは、身体に不調が出たとき、どのように対処されますか。おそらく、薬を飲んでみたり病院に行ってみたりする方がほとんどだと思います。では、こころがつかくなってしまったときはどうでしょうか。

日本においてこころの病気は、身体の中の病気よりもかかっている人が多い病気です。本人のみならず、家庭や学校、職場等へ与える影響が大きいにもかかわらず、早い段階で適切な治療を受けていない方が多い状況にあります。

こころの病気は、個人の我慢強さや忍耐力とは関係なく、誰にでも起こる病気ですが、多くは治療により

回復します。相談や治療が早ければ早いほど、回復も早いことが判っています。こころの不調は、多くの場合、少しずつ病気のサイン(表1)が出ています。そのサインに気づいたとき、早めに専門家に相談することが大切です。

しかし、こころの病気を理解したり自覚したりすることは難しいものです。それは、こころが他の身体の病気のようにレントゲンや血液などの検査で診断できず、目に見えないこと。また、こころの疲れやバランスの乱れは誰にでも起こるので、どの段階から病気を考えればよいのかが分かりにくいこと。そして、こころの病気にかかる人は「意思の弱い人」だとか「怠け者である」という誤った風潮から、相談することができない状況にあること。以上のような理由からです。

ここで、周りの人をお願いしたい3つのキーワードをお伝えします。

「気づく・つなぐ・見守る」

これは、周囲の人が変化(表2)に「気づき」、専門家に「つないで」、その後あたたかく「見守る」ことが

大切であることを表しています。実はこの「気づく・つなぐ・見守る」は自殺予防の取り組みの合言葉です。また、コラムタイトル「こころの聲に耳をかたむけて」は、今年度の自殺予防週間(9月10日～16日)ポスターのキャッチフレーズでした。

こころの健康を守ること、それが、大切な命を守ることにつながっています。大切な方の変化が気になったときは、ぜひ町の保健師や保健福祉事務所、専門の医療機関にご相談ください。

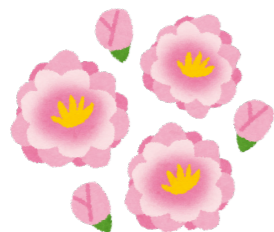


表1

《こころの病気の初期サイン》

- 気分が沈む、憂うつ
- 何をするのに元気が出ない
- イライラする、怒りっぽい
- 理由もないのに、不安な気持ちになる
- 気持ちが落ち着かない
- 胸がドキドキする、息苦しい
- 何度も確かめないと気がすまない
- 周りに誰もいないのに、人の声が聞こえてくる
- 誰かが自分の悪口を言っている気がする
- 何も食べたくない、食事がおいしくない
- 寝つけない、熟睡できない
- 夜中に何度も目が覚める

表2

《周囲の人が気づきやすい変化》

- 服装が乱れてきた
- 急にやせた、太った
- 感情の変化が激しくなった
- 表情が暗くなった
- 一人になりたがる
- 不満、トラブルが増えた
- 独り言が増えた
- 他人の視線を気にする
- 遅刻や休みが増えた
- ぼんやりしていることが多い
- ミスや物忘れが多い
- 体に不自然な傷がある

乳幼児健診・相談カレンダー

※ 地域指定のないものは全地域対象です。

- 4月15日(水) 3～4か月児健康診査
 [受付] 12:15～12:45
 [会場] 保健センター
 [対象] 平成26年12月生まれ
- 4月16日(木) 1歳児健康相談(田島地域)
 [受付] 13:30～13:45
 [会場] 保健センター
 [対象] 平成26年3～4月生まれ



3・4月の日曜当番医

	医院名	電話
3月		
15日	小野木クリニック	0241-76-7780
22日	なかやクリニック	0241-73-2036
29日	愛輝診療所	0241-78-8688
4月		
5日	佐藤医院(下郷町)	0241-67-2134
12日	きむらクリニック	0241-62-5576
19日	あべクリニック	0241-62-8733
26日	高橋医院	0241-62-0040

※午前中のみの診察です。ご注意ください。

町の保健事業についての問い合わせは

- 南会津町保健センター 0241-62-6180
 館岩総合支所町民課 健康福祉係 0241-78-3325
 伊南総合支所町民課 健康福祉係 0241-76-7713
 南郷総合支所町民課 健康福祉係 0241-72-2225

図書館へ行こう

☎ 南会津町図書館 0241-62-5522



新着本案内

【一般図書】

天皇陛下料理番の和のレシピ 谷部 金次郎／著
 奴隷小説 桐野 夏生／著
 小説創業社長死す 高杉 良／著
 暗闇・キッス・それだけで 森 博嗣／著
 桑港特急 山本 一力／著
 今日も一日きみを見てた 角田 光代／著
 老いの冒険 曾野 綾子／著
 悪足掻きの後始末 佐藤 雅美／著
 絶 唱 湊 かなえ／著
 サーカスナイト よしもとばなな／著

【児童図書】

おしゃれさんの茶道はじめて物語3 永井 郁子／著
 パンツはちきゅうをすくろ クレア・フリードマン／文
 先生は、デビルマン ナガイ ツトム／作・絵
 ぶんぶんヒグマ ニック・ブランド／作
 うめぼしさん かんざわ としこ／文
 そらからみると みねお みつ／作・絵
 玉の凶鑑 森戸 祐幸／監修
 あわふきむし 藤丸 篤夫／写真
 おばけのたまごにいちゃん あきやま ただし／作・絵
 すっぱんぼんのすけ もとした いづみ／作

イベント案内

《えいが会》

■日時＝3月21日(土) 午前11時～
 ■場所＝図書館内読み聞かせコーナー
 ■対象＝幼児～小学校低学年
 ※申込みは不要です。直接会場にお越しください。

図書館ボランティア募集！

図書館では、読み聞かせなどのボランティアを募集しています。希望される方は、図書館までお問い合わせください。



休館日

3月…16日(月)、23日(月)、30日(月)、31日(火)
 4月…6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月)、30日(木)

ふるさと納税(応援寄付金)ありがとうございます

平成27年1月21日から2月20日の間に、右記の皆さんからふるさと納税(応援寄付金)をいただきました。

【いただいたメッセージ】※順不同で抜粋。

- ▼民宿やまさんでいつもお世話になっています。
- ▼スキーやおいしいお酒をいただきに毎年のように館岩、南郷に行かせていただいています。おソバやトマトもおいしく、顔を覚えていただいた方も増え、南会津町を応援しています。
- ▼南会津町のファンです。
- ▼旅行でよく行きます。

住所	氏名
東京都港区	篠原 泰様
神奈川県横浜市	吉沢 一憲様
東京都町田市	高山 謙太郎様
匿名希望	4件
計	7件

詳しくは町のホームページをご覧ください。

南会津町 ふるさと納税

検索

☎ 総合政策課 地域振興係 0241-62-6240



星野 陽和ちゃん
(伊南)



河野 遼くん
(田島)



菊地 遥侑ちゃん
(南郷)



今月は12人のお友だち



中野 亜貴ちゃん
(館岩)



室井 恋乃羽ちゃん
(田島)



森 大耀くん
(田島)



酒井 仁乃ちゃん
(南郷)



脇坂 心捺ちゃん
(南郷)



八木沢 武尊くん
(田島)



星 那奈佳ちゃん
(田島)



湯田 裕登くん
(田島)



吉田 瞬太くん
(田島)



むし歯予防のためには、**歯磨き**が大事
 ・食後は必ず歯磨きしましょう
 ・毎日の仕上げ磨きをしっかりとやりましょう
 ・子どもに正しい歯磨きの仕方を教えましょう

まちの文芸

おくやま吟社 (田島地域)

両隣り屋根に声あり雪晴間
シクラメン一輪背筋伸ばし咲き
春淡し仄かな赤み小枝先

猪股有隣子
五十嵐弧庵
星 柳山

伊南銀杏俳句会 (伊南地域)

名優は忽然と逝く冬の雨
マラソンの繋ぐタスキに初涙
日々みえて膨らむ蕾日脚伸ぶ

りつ子
美世子
良

南郷俳句会 (南郷地域)

靴跡を雪に残してバスに乗る
朱に映える官女の白き肌なりき
みどり児の何を想うか窓は雪

河原田光子
平野恵美子
酒井 栄子

鳴山短歌会 (田島地域)

年越しの手打ちの蕎麦を味はひし
こころゆとりに寺の鐘聴く

今生 梅宮トキ子
今生 梅宮 直子

わが仕種をかすと孫ら大笑ひ

つられて笑ふにフシギがられつ

娘より「就職決まる」と電話あり
「車がいる」と最後に添えて

下塩江 大竹 幸一

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
消息欄は削除しました。ご了承ください。

シーズン2 vol.10

緑のふるさと協力隊奮戦記

文・新村秀夫 (伊南地域青柳地区に居住)

緑のふるさと協力隊として南会津町に着任し、地域の皆さまにご協力していただき、1年間の活動が無事終了することになりました。

「四季がはつきりしている。山の色が変わっていくのがわかる」と地域の方々にお聞きしたことが、1年たった今、良く理解できました。春は新緑で青々とし、夏は緑が濃くなり、秋は紅葉に色づき、冬は雪で白くなるのが目に見えてわかるようになりました。また、雪が解け土がみえるようになるのが待ち遠しいという気持ちも、この地域で生活してみても、よく理解できました。

協力隊の活動内容は、農家さんのお手伝いからイベントの手伝いまで、全てが未経験で未知の世界でした。何をしたらよいのかもわからないままの手探りで、ご迷惑をおかけしたことも多々あったかと思えます。



新村 秀夫 いむらひでお

経歴 -Profile-
1974年生まれ。千葉県松戸市出身。
1年間お世話になりました。

をおくり、東日本大震災においてはスーパー、コンビニから物がなくなることは、今までは考えられないようなことが起き、生産者の強みを学ぶことができました。そして農業を始める覚悟がまだ自分にはないことも知りました。

4月からは東京に戻り仕事をしています。いずれは都市と田舎を結ぶグリーン・ツーリズムをやってみたいという夢ができ、南会津町にもまた来たいと思っています。

1年間という短い期間でしたが、大変お世話になりました。ありがとうございました。

ご厚意ありがとうございます

2月6日、伊藤康弘さん(中町)より、有害鳥獣対策に役立ててほしいと模擬銃6丁が寄贈されました。この模擬銃は、有害鳥獣を追い払う花火をセットするもので、安全に花火を発射することができます。



模擬銃は、各地区への貸し出しなど有害鳥獣対策に活用していきます。

編集後記 ▽今月の特集で紹介させていただいた星さん夫婦。夢に向かってお互いに支え合う姿は、ただただ感心するばかりです。怪我などなく大会を迎えてほしい、頑張ってほしいと願います。

▽3月、4月は何かと酒の席が増えてくる季節です。南会津町乾杯条例では、乾杯の際に地元の酒を使うことになっていますが、実は私、日本酒に弱いんです。飲むのは好きなのですが、翌日体調を崩してしまいます。日本酒で乾杯。そして完敗。(相)



地酒を身近に。地酒で乾杯。

南会津町は、水清らかに空青く、春は緑、秋は紅葉、山紫水明から湧き出る清水を生かし、四つの酒蔵を有する。

このような出だしから始まるのは、「南会津町乾杯条例」。酒宴の席などの乾杯の際、地元の酒を利用することで、地元の名産品に自信と誇りを持ち、地産地消などを促進させることを目的として、平成25年6月21日から施行された条例です。

乾杯条例により、地酒の一層の普及を目指しているのが「地酒で乾杯プロジェクト」です。2月14日には『Love地酒Love乾杯!』と題したイベントを開催。参加者は蔵元による日本酒講座を聴いた後、町内の居酒屋で地酒を楽しみながら交流しました。

また、同プロジェクトでは3月31日まで、町内のキャンペーン参加店で地酒を注文や購入した人を対象に、抽選で豪華賞品が手に入るプレゼントキャンペーンを実施しています。キャンペーンの詳細については、プロジェクト事務局(南会津町観光物産協会・Tel.0241(62)3000)までお問い合わせください。

